

# みたけ夢だより

3月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

## 夢に向かって 地域と学ぶ みたけの子

校長 羽田 敏隆

### 令和元年度『素晴らしい締めくくり』と『レベルアップ』

春らしい暖かい季節とともに花粉の到来、そして年度末の慌ただしい時期となりました。令和元年度もあと1か月。みたけ台小学校では進級・進学を前に、学年それぞれが1年間を振り返り、自分たちの成長を感じ、さらにレベルアップを目指そうと取り組んでいます。中面の記事には掲載が間に合いませんでしたが、4年生の10歳になったよの会「ごんぎつね」も6年生のファイナルステージ「ミュージカル西遊記」も子どもたちの思いが込められた素晴らしいものでした。特に卒業を前にした6年生は、一人ひとりの個性と団結力を大切にしてきた6年生らしく、子どもも先生もひとつになった素敵なステージでした。

各学年の懇談会でたくさんお話があったと思いますが、子どもたちの1年間の成長、とても嬉しいです。私は4月からの1年間しかみたけの子たちを見ていませんが、それでも一人ひとりの子供たちの成長を実感するので、3年間・4年間・・・と子どもたちと一緒に学校生活を過ごしてきた先生方、そして大切に育ててきた保護者の皆様は、感激・感動もひとしおと思います。また子どもも親も先生も、苦労したからこそその満足感でもあると思います。努力や工夫、かけるエネルギーに満足度は比例するのだなと思います。子どもたちは一人ひとり、好きなこと・得意なことがあり、強みもあれば弱みもあります。成長の様子も様々です。そういった中で、学校でのいろいろな活動を通して、発表や活躍する場面や、周りから認められる声掛けなどから子どもたちが自信をつけ、やる気が出て、さらなる成長につながるができるように、これからも取り組んでいきたいと思っています。

### 夢・目標の大切さ

昨年2月に白血病を公表した競泳女子の池江璃花子さん。東京五輪での活躍の夢は叶いませんでしたが「2024年のパリ五輪出場、メダル獲得という目標で頑張っていきたい」「パリに出られなかったとしても次（28年ロサンゼルス五輪）がある」「目標って水泳だけでなく人生において絶対に必要」という前向きな言葉が新聞に載っていました。

闘病中の池江さんに限らず、夢・目標を持つことで気持ちが前向きになれます。工夫したり努力したり我慢したりすることもできます。仲間と目標を共有することが団結力につながります。大きな夢・具体的な目標を大切にしたいし、夢・目標に向かって頑張る人を応援したいと思っています。

### 地域の皆さま 日々本当にありがとうございます

どの学校でも「地域」とのつながりを大切にしていますが、特にみたけ台小学校は学校教育目標に「地域と学ぶ」を掲げています。いも・梨・米作り・わら細工や書初め、読み聞かせ。夢教育応援団や登下校の見守り、新入生の支援など地域コーディネーターさんを窓口には様々な場面で子どもたちの活動を支えていただいています。地域の方々の温かい支援なしにはみたけ台小学校の活動はあり得ません。改めてこの場を借りて感謝申し上げます。

